

## 凸版印刷、楽に絞れるチューブ型パッケージ「チューブなパウチ」を開発

ラミネートチューブ胴体の厚みを薄くした新構造で、高齢者や子供でも中身を最後まで使い切りやすい新機能パッケージ「チューブなパウチ」を開発

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金子 眞吾、以下 凸版印刷)は消費者の利便性向上と、省資源化による環境配慮を両立し、チューブの使いやすさとパウチの絞り出しやすさを合体させた新機能パッケージ、「チューブなパウチ」を開発しました。2019年4月よりサンプル出荷を開始します。

本製品は、一般的なラミネートフィルム製パウチに用いられる層構成のフィルムを筒状に加工し、先端にプラスチック成型品の注出口を取り付けた容器です。従来のラミネートチューブ容器よりも胴体フィルムの厚みが薄く、抽出口のパーツを独自開発の形状にすることで、内容物が軽い力で絞りやすく、高齢者や子供でも最後まで使い切りやすい構造となっています。また、胴体フィルムと抽出口にバリア機能を付与、容器全体のバリア性能がアップし内容物の鮮度を保持します。



「チューブなパウチのイメージ」 © Toppan Printing Co., Ltd.

### ■ 開発の背景

凸版印刷は、高齢化対策や地球環境保全など、近年ますます深刻化する社会課題に対して、高齢者から子供まで多くの人の「ライフバリュー」を創造するパッケージの開発を行っています。卓上で自立する形状のラミネートチューブとレトルトパウチなどのフィルムを使用したパッケージは調味料など数多くの加工食品に採用されています。凸版印刷はこのような日常で使用されている製品を、市場からの要求品質にあわせて、快適で安心な製品にするための研究開発を行い、新しい製品を提供しています。

このたび、ラミネートチューブの胴体のフィルムを薄く設計することで、軽い力で絞り出すことができ、内容物を最後まで使い切りやすい、ラミネートチューブとパウチの両方の特徴を兼ね備えた、新製品「チューブなパウチ」を開発しました。本製品は、プラスチック樹脂の使用量を大幅に削減し、環境適性にも配慮しています。

## ■ 「チューブなパウチ」の特徴

### ・ 中身を絞りやすい／絞りきれ

従来のラミネートチューブの胴体厚みが 0.3mm 前後であるのに対し、本商品は最薄 0.03mm に設定。また胴体のフィルムを封筒状に折り畳む加工を施すことで、胴体を握った時の弾力が軽減。従来のラミネートチューブより中身が容易に絞りやすくなっています。さらに注出口のプラスチックパーツを水平に設計することで、従来のラミネートチューブと比較して内容物を最後まで絞りやすくなっています。

### ○ 一般的なラミネートチューブ



### ○ 「チューブなパウチ」



内容物を使い切ったイメージ

### ・ 透明で高いバリア性能を持つ「GL BARRIER」※1 を使用

胴体フィルムに凸版印刷が開発した世界最高水準のバリア性能を持つ透明バリアフィルム「GL BARRIER」※1 を使用し、容器全体のフルバリア化を達成。バリア性能を確保しつつ胴部を透明化でき、従来のラミネートチューブよりも内容物の視認性がアップし、残量確認がしやすくなりました。

### ・ 今までチューブ化が難しかった食品や顆粒状の調味料、固形物なども対応可能

従来のラミネートチューブでは採用が難しかった粘度の高い味噌や、湿気に弱い顆粒状の調味料、固形物などの内容物にも対応可能です。その場合、内容物・用途に応じたキャップ形状を専用に設計し、組み合わせることが出来ます。



### ・ プラスチック樹脂の使用量を 30% 削減

胴体フィルムの厚みを薄くしたことで、ラミネートチューブと比較して、プラスチック樹脂の使用量を 30% 以上削減。省資源化による環境適性に配慮した容器です。

## ■ 今後の展開

凸版印刷は、本製品の開発を進め、2019 年 10 月から本格的に販売を開始。2020 年度に食品・トイレタリー・医薬分野にむけて、関連受注を含めて 10 億円の売上げを目指します。

## ※1 GL BARRIER

凸版印刷が開発した世界最高水準のバリア性能を持つ透明バリアフィルムの総称です。独自のコーティング層と高品質な蒸着層を組み合わせた多層構造で、安定したバリア性能を発揮します。また多くの優れた特性が高い評価を受け、食品から医療医薬、産業資材に至る幅広い分野で採用されています。

GL BARRIER シリーズでは、高機能・高付加価値製品向けの「PRIME BARRIER」、消費財から産業資材まで幅広い用途に向けた「GL FILM」、軽包装向けの「FRESHLIGHT」を展開しています。

<https://www.toppan.co.jp/specialct/glbarrier.html>

- \* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
- \* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上